

マスコミで見るURCの今-最近1ヶ月間の情報を中心に-

◎新聞

記事は資料室で読めます。

2011.7.23 西日本新聞 朝刊 28p

福岡市新ビジョン 市民からの提言「スポーツの街福岡に」リレーフォーラム開催
当研究所の山下永子専門研究員がテーマに関わる「データで語る福岡の今・未来」を発表 以下リレーフォーラムの記事については同じ

2011.7.21 建設通信新聞 12p

秋にも事業者再公募/筑後小郡簡保レクC跡民間利用ゾーン/福岡県
樗木武顧問が民間利用ゾーン活用委員会の会長を務める

2011.7.17 西日本新聞 朝刊 24p

福岡市新ビジョン 市民からの提言「クリエイティブなまち」テーマ 博多区で作家ら討論 第5回リレーフォーラム
市民研究員OB藤浩志氏(美術作家)がパネリストを務める。

2011.7.10 西日本新聞 朝刊 32p

福岡市新ビジョン 市民からの提言「おもてなし」を討論 博多区でリレーフォーラム

2011.7.3 西日本新聞 朝刊 24p

福岡市新ビジョン 市民からの提言 第3回 リレーフォーラム 高齢者 活躍する街に「地域との関わりが必要」

2011.7.3 西日本新聞 朝刊 29p

九州新幹線シンポ詳報 地域と共に 九州新幹線 4市連携 魅力「協奏」
5月24日当研究所主催、第2回都市セミナーの内容詳細が掲載される。

2011.6.29 佐賀新聞 朝刊 16p

養殖技術開発で連携 唐津市と九大協定研究者4人が常駐
安浦寛人理事長(九州大学副学長)が締結式で協定を取り交わした。下記2つについても同じ

2011.6.29 朝日新聞・佐賀版 朝刊 35p

高級魚の養殖研究、九大4人が唐津常駐 協定締結、産業化挑む

2011.6.29 読売新聞・佐賀版 朝刊 30p

水産活性化 九大と協定 唐津市 教授ら4人が常駐

2011.6.26 西日本新聞 朝刊 28p

福岡市新ビジョン 市民からの提言 リレーフォーラム第2弾 生物多様性テーマに 市美術館 80人が意見交換

◎雑誌

2011.7.1 月刊はかた vol.272 6~9p

特集:博多山笠を支える女性たち-ごりょんさんたちに聞く山笠と博多の女性たち
「博多ごりょんさん女性の会」の1人として、市民研究員OG池田節子さんが座談会に出席。他のごりょんさんを含む3人で山笠を語る。

2011.6.25 Please 7月号 12p

JOYFUL SPOT 鹿児島市 さあ、何して遊ぶ?かごしまの夏 遊んで、学ぼう!活火山・桜島へ 当研究所OB野口誠元主任研究員(現在NPO法人桜島ミュージアム)が桜島をPR

◎ラジオ

2011.6.26~ LOVE FM 毎週日曜日 20:10~21:00

「大連・新・発見」で易那研究員がパーソナリティを務める。

所員雑感 イタリア旅行紀行文 1 (財)福岡アジア都市研究所 常務理事 原 重実



このコーナーへの寄稿事例を拝見すると、皆さん仕事に関してのテーマが多いので私も公益法人移行の取り組みなど書こうかとも思いましたが、誰も読まないのではと思い直し、テーマの制約も無いということで個人的に6月に行ったイタリア9都市周遊の旅について、徒然に書かせていただきます。ボンジョルノ!

観光

旅行は、イタリア北部に位置するミラノから始まり、ベネチア、フィレンツェ、ヴァチカン、アマルフィ、サレルノ、マテーラ、アルベロベッロ、ローマの9都市でありました。いずれの都市も世界遺産があり、それぞれに個性的で魅力的な都市でありました。紹介は写真かビデオの方が早くてわかり易いのでしょうが…。ミラノでは天を突き刺す尖塔のゴシック建築のドゥオモ(大聖堂)の威容とステンドグラスに感動し、ベネチアではサンマルコ広場を埋め尽くすかのように世界各地から来た観光客の多さにびっくりに、ここでは写真を撮るのに夢中で危うく迷子になりそうになったツアー客もいました。

ミラノのガラリアにて

フィレンツェではウフィツィ美術館でレオナルド・ダ・ビンチの「受胎告知」やボッティチェリの「春」など名画の数々に出会い、ヴァチカン博物館(システィーナ礼拝堂)ではミケランジェロの「最後の審判」に圧倒されたのでありました。ここも礼拝堂は人で混み合っていました。

以下次号へつづく